



平成28年第3回（6月）定例会

一般質問概要

都城市議会

一般質問発言順番（平成28年6月定例会） 19名

月 日	午前・午後	順 番	氏 名	会 派
6月17日（金）	午前	1	森 りえ	日本共産党
		2	永田 照明	いずみの会
	午後	3	川内 賢幸	進政会
		4	小玉 忠宏	いずみの会
		5	榆田 勉	翔陽クラブ
6月20日（月）	午前	6	佐藤 紀子	公明党
		7	上坂 月夫	いずみの会
	午後	8	蔵屋 保	進政会
		9	音堅 良一	公明党
6月21日（火）	午前	10	三角 光洋	都城再生クラブ
		11	長友 潤治	進政会
	午後	12	竹之下 一美	黎 明
		13	榎木 智幸	都伸クラブ
6月22日（水）	午前	14	下山 隆史	黎 明
		15	江内谷 満義	都伸クラブ
	午後	16	永山 透	進政会
		17	黒木 優一	都伸クラブ
6月23日（木）	午前	18	畑中 ゆう子	日本共産党
		19	福島 勝郎	社 民

発言順番1 森 りえ（日本共産党）

1 マイナンバー制度について

- （1）マイナンバーカード提示で温泉ポイント2倍の事業について
- （2）マイナンバーカード申請のサポートの案内について

2 障害者差別解消法について

- （1）障害者差別解消法とはどんな法律か。
- （2）職員対応要領について
- （3）合理的配慮について

3 子どもの貧困対策について

- （1）子どもの貧困対策の推進に関する法律について
- （2）都城市の実態。
- （3）市の貧困対策。
- （4）子どもの貧困の情報共有。
- （5）子どもの未来を応援する首長連合について

メモ欄

発言順番2 永田 照明（いずみの会）

- 1 平成28年4月14日、16日発生した熊本地震に関する本市独自の支援状況について
 - （1）国、県の要請による被災者受け入れや職員派遣でなく本市自らの支援について
 - （2）被災者の都城市公営住宅入居希望者について
 - （3）被災地からの被災瓦礫の受け入れ要請について
 - （4）被災瓦礫除去ボランティア申し込みについて
 - （5）市内における住宅耐震診断の申し込み状況。

- 2 障害者差別解消法施行に基づく市の条例作りについて
 - （1）障がいのある人もない人も共に安心して暮らせる都城市条例づくりについて
 - （2）都城市手話言語条例づくりについて
 - （3）市職員の対応要領・事業者の対応指針について
 - （4）障がい者への生活・就労支援やサポートなどの対策について
 - （5）障害者差別解消法をどのように周知し啓発していくのか。
 - （6）障害者差別地域支援協議会か、障害者差別解消相談窓口等の設置について

- 3 移動販売車が回る地域住民の反響と移動販売車の現況について
 - （1）移動販売車が回る地域住民の反響と移動販売車の現況について

メモ欄

発言順番3 川内 賢幸（進政会）

1 本市の災害対応について

- （1）臨時開設された避難所について
- （2）災害に応じた避難所指定について
- （3）自主防災組織との連携について
- （4）仮設住宅の建設について
- （5）キャンピングカー等の利用について
- （6）木造住宅耐震診断事業について
- （7）耐震診断事業の拡大について
- （8）災害救援ボランティアセンターについて
- （9）ボランティアの受付及びコーディネートについて
- （10）被災情報の収集について
- （11）ボランティア情報の発信について
- （12）重機ボランティアについて

2 子育て環境の整備について

- （1）本市における保育所等待機児童について
- （2）空き待ち児童の現状について
- （3）保育園の入所時期について
- （4）2子目以降の対応について
- （5）保育士等研修事業について

メモ欄

発言順番4 小玉 忠宏（いずみの会）

1 都城市の教育環境の課題について

- （1）都城市公立小・中学生の学業成績の現状について
- （2）私立中学校への進学状況と都城市立中学校への進学率について
- （3）学力向上と教育現場の秩序を図るOB対策について
- （4）常勤講師と非常勤講師について
- （5）「宮崎県家庭教育支援条例」への都城市の取り組みについて

2 市長の政治姿勢について

- （1）『肉と焼酎日本一』を活用した観光インバウンド等対策について
- （2）県立屋内スポーツ施設の誘致について
- （3）都城市民の命の水資源対策について
- （4）公民館活動の今後の在り方と施策について

3 都城市のかわまちづくりの取り組みについて

- （1）「かわまちづくり検討会」の取り組みの現状について
- （2）大淀川に生息する生態系観覧コーナー等の取り組みについて
- （3）施設の管理について

メモ欄

発言順番5 榆田 勉（翔陽クラブ）

1 土木行政のあり方について

- （1）ここ3年間の土木行政の陳情件数と年間の仕事率は。
- （2）市郡医師会病院周辺の道路環境整備はどうなっているか。
- （3）平塚・関之尾線のさくらトンネルの自損事故の状況は。

2 障がい者に対する福祉行政について

- （1）総合文化ホールに障がい者専用の屋根付き駐車場の設置は。

メモ欄

発言順番6 佐藤 紀子（公明党）

1 女性の健康と安全な生活を守る取り組みについて

- （1）DVについて
- （2）女性総合相談室について
- （3）デートDVについて

2 食品ロス削減について

- （1）教育現場における「食品ロス削減」の取り組みについて
- （2）市民・事業者が一体となった「食品ロス削減」の取り組みについて
- （3）災害備蓄品について

3 ピロリ菌検査による胃がん対策について

- （1）早期発見のための検診のあり方について
- （2）ピロリ菌検査の導入について

メモ欄

発言順番7 上坂 月夫（いずみの会）

1 中山間地域活性化事業について

（1）金御岳公園整備について

（2）中山間地域活性化事業の具体的成果と今後の対策について

2 災害時の行政機能維持について

（1）都城市の業務継続計画（BCP）について

3 後方支援拠点都市としての構想について

（1）災害時の航空機（ヘリコプター等）の運用について

メモ欄

発言順番 8 蔵屋 保（進政会）

1 旧郡元清掃工場跡地利用計画と環境行政について

- （1）旧郡元清掃工場廃止後の今までの経過と進捗状況について
- （2）跡地利用計画について市民の声と行政の考えかたについて
- （3）煙突をランドマークとして残す意見に対しての考え方について
- （4）焼却灰不法埋設跡地の活用について
- （5）焼却灰不法埋設跡地の環境維持について
- （6）新クリーンセンター稼動1年過ぎて問題等出ていないのか。
- （7）収集不能のゴミ袋の対応について
- （8）公民館未加入者への対応について

2 避難場所の耐震診断と熊本地震での非構造部材の被害状況検証について

- （1）本市の補強工事の内容等について
- （2）体育館屋根ブレスの検証について
- （3）非構造部材の検証について
- （4）現地での検証と対策について

メモ欄

発言順番9 音堅 良一（公明党）

1 高齢者が安心して暮らせる地域社会への取り組みについて

- （1）高齢者クラブについて
- （2）一億総活躍社会の実現に向けて。
- （3）介護保険制度について
- （4）介護支援ボランティア制度について

メモ欄

発言順番10 三角 光洋（都城再生クラブ）

1 熊本地震からの教訓は。

- （1）都城市はどのような分野の支援をしたのか。
- （2）そこから何を学んで今後はどう生かすのか。
- （3）本市の耐震診断等の施策は。
- （4）避難所の耐震状況は。
- （5）市民への周知及び訓練の取り組みは。

2 夏の風物詩六月灯を生かした施策の展開はできないか。

- （1）六月灯を地域観光の目玉にできないか。
- （2）六月灯に取り組む仕組みを地域づくりに生かせないか。

メモ欄

発言順番 1 1 長友 潤治（進政会）

1 農業後継者育成における都城農業高校との連携について

- （1）就農者数と離農者数の現状について
- （2）農業後継者が育たない現状の課題の分析について
- （3）農業後継者育成にむけて都城農業高校と連携した取り組みについて

2 重度心身障がい者ショートステイの支援について

- （1）医療型短期入所事業所について

3 県道高城山田線上水流～平原区間の振動及び安全面の課題について

- （1）同線に埋設されている農業集落排水管が沿線振動の原因となっていることについて
- （2）県道整備は振動問題・交通安全確保の為必要不可欠である、県道整備に関する土木部の対応について

メモ欄

6月21日（火）午後の1番目

発言順番 1 2 竹之下 一美（黎明）

1 都城市水道事業について

- （1）水道事業の概要について
- （2）水道料金について
- （3）水源対策について
- （4）災害時の取り組みについて

2 志和池中央ふれあい広場について

- （1）概要について
- （2）広場管理運営について
- （3）今後のスケジュール等について

3 高齢者向け給付金について

メモ欄

発言順番13 榎木 智幸（都伸クラブ）

1 高齢者を取り巻く課題と対策について

- (1) 高齢者を取り巻く課題と高齢者クラブ活動への認識と対策。
- (2) 本市全高齢者人口とこれから10年間高齢化率の動きについて
- (3) 団塊の世代が後期高齢者に移行していくが医療費等の予測は。
- (4) 医療費等の増額は財政を圧迫していくことになるが対策は。
- (5) 高齢者クラブの役割と重要性について
- (6) 高齢者クラブの現在の会員数と合併後の会員動向について
- (7) 高齢者クラブ会員減少の原因はどこにあるのか。
- (8) 高齢者クラブの会員減少による衰退で本市に与える影響は。
- (9) 高齢者クラブに参加しやすくするため単会が合併していくことはできないか。
所見。
- (10) 役員に市職員や公務についていた人、団体職員などになってほしいとの声があるが現実はどうなっているのか。
- (11) 高齢クラブへの国・県・市の資金面・会員募集も含めた支援状況。
- (12) 高齢者クラブで公民館からごみの分別・管理委託を受託と聞くが現状はどうなっているのか。
- (13) 本市でのオレオレ詐欺等の実態と高齢者クラブの取り組み。
- (14) 介護保険制度改正に伴い新地域支援事業へ移行内容と取り組み状況。
- (15) 新地域支援事業で見守りサポーターがあるが具体的な内容。
- (16) 新地域支援事業で高齢者は具体的にどのようなことを担うのか。
- (17) 本市の独居老人の数と把握の仕方。
- (18) 災害時の新地域支援事業での高齢者クラブの役割。
- (19) 高齢者クラブ会員増強のためのアンケート調査支援をしてはどうか。

メモ欄

発言順番14 下山 隆史（黎明）

1 子どもの医療費について

- （1）子どもの医療費の現状と対策について
- （2）国の医療費助成事業の動向について
- （3）段階的な子ども医療費助成拡充について

2 前立腺がん検診について

- （1）がん検診の取り組みについて
- （2）前立腺がんの認識について
- （3）これまでの前立腺がん検診の取り組みについて
- （4）前立腺がん検診の実施について

メモ欄

発言順番 15 江内谷 満義（都伸クラブ）

1 「都城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

- （1）「都城で働きたい」に応える、方策について
- （2）「都城に住みたい」に応える、方策について
- （3）「都城で育てたい」に応える、方策について
- （4）「安心して、ずっと暮らせる都城」をつくる方策について

メモ欄

発言順番16 永山 透（進政会）

1 地域限定活性化事業の検証とまちづくり協議会との関係。

- （1）活性化事業を行った目的は。
- （2）各地域での実施事業が違うが目的に合致しているのか。
- （3）申請されたが事業認定されなかった理由は。
- （4）各地区毎の個別事業が目的に沿っているのか。
- （5）まちづくり協議会との関係について

2 入札制度について

- （1）入札制度での基準・留意点について
- （2）平成27年度土木工事一式のランク別の登録業者数・発注件数・発注率・落札率について
- （3）平成18年、平成27年におけるランク別、業種別の業者数について
- （4）業種別の変動型最低制限価格近くでの入札件数について
- （5）予定価格によりランク別に指名しているが入札方法はどう変わるのか。
- （6）最低制限価格を県並みに90%に上げる考えはないのか。
- （7）交通安全対策特別交付金事業について

メモ欄

発言順番 17 黒木 優一（都伸クラブ）

1 各地区・地域の活性化に向けてのまちづくり協議会の役割について

- （1）地域ごとの課題解消への取り組みの方針について
- （2）これからのまちづくり協議会の役割と期待について
- （3）地域振興基金について

2 障がい者福祉政策について

- （1）社会福祉法人改革について
- （2）相談支援事業について
- （3）重度身体障がい者用のトイレ設備について

3 大規模地震災害対策について

- （1）本市における断層地震の可能性について
- （2）本市の地震災害対策の現状について
- （3）熊本地震に対する本市の支援状況について
- （4）応急危険度判定士について

メモ欄

発言順番18 畑中 ゆう子（日本共産党）

1 自衛隊が派遣されている南スーダンPKO活動について

- （1）「停戦合意」「受入れ国の同意」などPKO5原則は維持されていると考えるか。

2 国の耐震基準に基づく指針について

- （1）都城市の耐震基準の低減率はどうなっているか。

3 安心してすみ続けられる市営住宅について

- （1）若年世帯の入居は増加しているか。
（2）公営住宅の応募状況はどうなっているか。
（3）高齢者・障がい者が入居可能な戸数は。
（4）現在・今後の改修計画について

4 放課後児童クラブについて

- （1）待機児童対策をどうするのか。

5 高齢者クラブの活動について

- （1）「こけないからだづくり講座」の開催について

メモ欄

発言順番 19 福島 勝郎（社民）

1 熊本地震の災害支援と今後予想される大規模災害対応について

- （1）市の災害支援の派遣状況について
- （2）消防局の緊急消防援助隊としての活動状況について
- （3）緊急消防援助隊派遣期間中の都城管内の勤務体制について
- （4）都城市の消防力の整備指針について
- （5）今後予想される大規模災害の対応について

メモ欄